



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾 輝久 ・幹事 菊田 利昭 ・クラブ会報 加藤 清久
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : jimmu@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

2017-18年度 地区方針 「今日からのロータリーを楽しもう！」

本日 第2269回 2017年12月1日(金) No. 2154

本日のプログラム Today's Program

卓話者担当者:東日本被災地支援ツアー参加者

点 鐘

卓 話 者: //

ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」

演 題:「東日本被災地支援報告」

前回 第2268回 2017年11月24日(金) 記 録

○斉唱:「まっかな秋」

○ゲスト:達磨塾 誠礼館 塾長 秋田 文夫様

○出席者:会員 21 名中 15 名出席 出席率 71.42%
前々回補正出席率 11 月 4 日分 100.00%

会長あいさつ 西尾 輝久



2017 年 11 月号の「ロータリーの友」に日本のロータリー100 周年実行委員会アンケート調査結果の報告が載っておりましたので、要旨を抜粋してお話してみようと思います。これは今年

4～5 月にアンケートを実施したようですので、新年度以降はまだ含まれておりません。クラブの現状と課題については大方の予想通り会員の高齢化と会員の減少が最も大きな課題となっています。当然クラブを活性化して会員増強が必要なのは誰しも思う所であります。又、クラブ運営については、例会や活動のマンネリ化、ネット対応の不十分が上げられています。そして、会員がロータリーを続ける理由の一番は、異業種の方との交流が出来る事や、生涯の友ができるといったことで、次に自己の成長や奉仕活動を実践するがあり、やはり他人との関わりが大切であるという結果になっています。ロータ

リーの戦略計画については、80%近くがある程度理解しているようですが、まだ周知不足のようで、戦略計画を立てることや委員会を設置しているクラブは 30%位しか無いようです。私の関心のある2016 年の規定審議会における例会・出席会員身分の大幅な柔軟性の導入については 42%が導入する予定だけであり、従来通りの保守的なクラブ運営を続けることやまだ様子を見るクラブが多いという結果でした。東尾張分区でも現在まで戦略委員会はほとんど設置した様ですが、規約の変更をはっきり導入したクラブをはっきりとは認識しておりません。日本のロータリー100周年記念事業については、具体的な情報があまり無い為、参加クラブは少ないようでした。東京でのオリンピック・パラリンピックへの参加も同様に少ない様です。

幹事報告

- ・11/17(金)尾張旭市役所健康課課長 臼井様 来訪
 - ・11/18(土)・19(日) 2017-18 年度地区大会
於ウェスティン ナゴヤ キャッスル
西尾会長 他 13 名 出席
 - ・11/19(日)水野尾張旭市長市政報告会 於中央公民館 西尾会長・菊田幹事 出席
- 本日の会合:指名委員会 於尾張旭市商工会館内
第1会議室 13:40～

疾病予防と治療月間

例会予定	12月2日(土)	12月15日(金)	12月22日(金)	12月29日(金)
	年忘れ家族会 (12/8 振替) 於サーウィンストーン ホテル 受付 17:30 点鐘 18:00	移動例会 担当者:職業奉仕委員会 卓話者:愛知県消防学校 副校長兼総務課長 松田 珠代 様	卓話担当者:西尾会長 卓話者: // 演題:「クラブ フォーラム」	休会 定款 6-1 による

次回の例会：年次総会

次回の会合：第9回理事役員会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

ニコボックス

○秋田様ようこそいらっしゃいました。大会頑張ってください。西尾 輝久君

○秋田文夫塾長、ようこそいらっしゃいました。菊田 利昭君

○誕生日を祝ってお花をいただきまして有り難う。飯田 幸雄君

○東日本被災地支援お疲れ様でした。飯田 幸雄君

○秋田文夫様ようこそいらっしゃいました。

飯田 幸雄君、箕輪 良孝君、森井 晴生君
○森井さん、紅葉会では大変お世話になりました。

加藤 清久君、桜井 雅博君、舟橋 龍秀君

○本日、地区大会の報告をします。若干聞き取れない所がありましたので、意識をお願いします。

加藤 清久君

指名委員会

日時：2017年11月24日（金）

場所：尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

議題：1）次期理事役員候補者の指名について

・承認された。

2）その他の件

・会員増強基金については、継続審議。

達磨塾秋田杯トロフィーの贈呈



11月25日（土）開催の秋田杯（剣道）で贈られるトロフィーを贈呈いたしました。

西尾会長（左）

秋田 文夫様（右）

卓話

「地区大会報告」

R I 会長代理

李 東建 氏 講演

加藤 清久

R I 理事会は2017-18年度の予算を承認し戦略的取り組みを開始しまし

た。昨年、財団は100周年を迎え、地区およびグローバル補助金を使い様々な事業が展開されました。R I 平和センターへの関心、国際奉仕委員長会議を招集、ネットワークの構築、ワークショップの充実、ウェブセントラルを拡充し、そのデータを利用して各クラブの事業計画を立てやすくしました。

2017-18年からの100年に向かっては、
1. ポリオの撲滅 2. 恒久基金の充実 3. ロータリーセンターの拡充等、次期事業へ向かっての取り組みも報告されました。次に、ガバナーを集めた研修報告では、R I 会長「ロータリーに変化を」、会員一人1本の植樹、ロータリーは楽しいものでない

といけない、との方針が示されました。また、世界のロータリークラブに向かっては、1. クラブサポートの強化、2. 会員の増加、3. 公共イメージのUP 4. 持続性の強調等要請されました。

規定審議会を見直し、財団の予算の使い道等も報告がありました。最後に、未来の人的支援、ポリオの撲滅には、ビルゲイツ財団の協力を受け、引き続き全力投球する決意を述べられました。

アトランタで、104マイル自転車レース、トロントの世界大会の行事の紹介があり参加の要請がありました。ロータリーは歴史112年、尊敬され評価されている、今後も社会との接点を求めて地域社会共同体を創るよう要請され講演が終わりました。



池上彰氏 記念講演「グローバル化と自国第一主義」

松永 洋子

池上氏、現在 名古屋では名城大学や愛知学院大学などで教鞭をふるっているそ

うです。高い講演料を取るだけあって、内容も面白く話し方も流暢で、いつもの講演より目をつぶっている方が少なかったように思います。なにより、原稿を読むわけでもなく、ずっと聴衆の方を見て途切れることなく話続けていたことに感心しました。主な話としては、なぜトランプ氏が大統領に当選したのか、といったアメリカの選挙制度を中心に詳しく説明されました。トランプ氏は白人男性に人気があり、今まで政治に興味をもたなかった西部の仕事がない白人労働者達に投票させたことが勝因のようです。現在トランプ氏は大統領選の鍵を握る6つの州を回り、既に次の選挙の準備もぬかりなく始めていて、次も当選の可能性が高いそうです。次のスローガンも決まっています「Keep America Grate」ただ、やっている政策は自国ファーストの目の前の利益しか見ておらず、グローバル化により仕事を奪われた被害者に寄り添う形で支持を得ている。選挙に勝つには賢いやり方だがそれは近視眼的なものの見方で、経済合理性でいえば結局ビジネスにならない、ということ。・アメリカのパリ協定離脱は中国の電気自動車戦略の促進につながり

・メキシコからの輸入品の高い関税はアメリカの自動車産業の減収となり・アメリカの TPP 離脱で牛肉が売れなくなる。結果として、一国主義は長い目でみるとその国を衰退させていくことに繋がりがねない。グローバリズムから逃れることはできない。これを他山の石として、我々は何を学ぶことができるのか。

100%ロータリー財団寄付クラブ認証



正会員全員が寄付分類に関わらずロータリー財団に寄付をして、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブとして認証資格を得ました。